

記載例

様式第7の2（第5条の3関係）

製造所
危険物貯蔵所変更許可及び仮使用承認申請書
取扱所

桐生市長 ○○ ○○ 殿		○○年 ○○月 ○○日	
申請者 住所 (電話) 氏名			
設置者	住所	桐生市○○町1丁目1番地の1	
	氏名	(株)○○ 代表取締役 △△	
設置場所	桐生市○○町2丁目2番地の2		
設置場所の地域別	防火地域別	用途地域別	
	指定なし	工業地域	
設置の許可年月日及び許可番号	昭和58年 12月 14日		第58・000号
製造所等の別	貯蔵所	貯蔵所又は取扱所の区分	地下タンク貯蔵所
危険物の類、品名(指定数量)、最大数量	第4類、第3石油類 重油、3,000ℓ	指定数量の倍数	1.5
位置、構造及び設備の基準に係る区分	令第13条 第1項(規則 第 一 条 第 一 項)		
変更の内容	地上露出部分の配管の取り替え		
変更の理由	老朽化により配管に穴があいたため		
着工予定期日	○○年○○月○○日	完成予定期日	○○年○○月○○日
その他必要な事項			
※受付欄	※経過欄	※手数料欄	
	許可年月日 許可番号		
仮使用の承認を申請する部分	別添図面のとおり		
※受付欄	※経過欄	※手数料欄	
	承認年月日 承認番号		

コメントの追加 [s1]: 該当以外を二重線で消す。

コメントの追加 [s2]: 消防へ提出する日を記入する。和歴にて記入。

コメントの追加 [s3]: 申請者が法人である場合は、「氏名」に会社名 役職 名前を記入する。

コメントの追加 [s4]: 申請者と同様。申請者と異なる場合やその後の手続き等を委任する場合は、委任状を提出する。

コメントの追加 [s5]: 設置した時の年月日及び番号。番号については、「桐設許」など第○○号の前に付いているものがあれば記入する。

コメントの追加 [s6]: 製造所、貯蔵所、取扱所のいずれか該当するものを記入する。

コメントの追加 [s7]: 「製造所等の別」が製造所の場合は斜線を引く。
貯蔵所の場合は、屋内貯蔵所、屋外タンク貯蔵所、屋内タンク貯蔵所、地下タンク貯蔵所、簡易タンク貯蔵所、移動タンク貯蔵所のいずれか該当のものを記入する。
取扱所の場合は、給油取扱所、第一種販売取扱所、第二種販売取扱所、移送取扱所。

コメントの追加 [s8]: 貯蔵所又は取扱所の区分に該当する危険物の規制に関する政令の条項を記入する。特例等を適用する場合、危険物の規制に関する規則の該当する条項も記入する。

コメントの追加 [s9]: 日にちを記入するか、許可後即日と記入する。

コメントの追加 [s10]: 日にちを記入するか、着工後○○日と記入する。

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - この申請書は、移送取扱所以外の製造所等について、変更許可申請と仮使用承認申請を同時に行う場合に用いるものであること。
 - 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
 - 品名(指定数量)の記載については、当該危険物の指定数量が品名の記載のみでは明確でない場合に()内に該当する指定数量を記載すること。
 - 位置、構造及び設備の基準に係る区分の欄には、適用を受けようとする危険物の規制に関する政令の条文を記入すること。危険物の規制に関する規則の適用条文の記載がさらに必要な場合は()内に記載すること。
 - ※印の欄は、記入しないこと。